

平成29年度 第1回 三重県議会「議員勉強会」開催要領

■目的

本年3月、罰則付き時間外労働の上限規制等の長時間労働是正を大きな柱とする働き方実行計画が策定され、柔軟な働き方や女性・若者が活躍しやすい環境整備等に取り組むこととされた。

三重県では、仕事と生活の調和のとれた職場環境で働けるよう、早くから働き方改革に取り組んでおり、本県議会においても「働き方改革調査特別委員会」を設置し、長時間労働の是正や多様な人材が活躍しやすい職場環境などについて重点的に調査を行っている。

そこで、働く人の意欲と能力が十分発揮され、全ての職場環境が安心して生き活きと働き続けられるものになるよう、働き方改革の現状や課題などについて理解し、今後の議会における政策議論の充実・深化につなげていくことを目的とする。

■日時・場所

平成29年10月17日（火） 14:00～15:15（仮）

三重県議会議事堂3階 全員協議会室

※議員勉強会終了後、働き方改革調査特別委員会での参考人質疑を予定しています

■講師・演題

「働き方改革、そこが間違っています（仮）」

講師：白河 桃子（しらかわ とうこ）氏

（相模女子大学教授、少子化ジャーナリスト、作家）

【講師紹介】

○白河 桃子（しらかわ とうこ）氏

東京生まれ、私立雙葉学園、慶応義塾大学文学部社会学専攻卒。住友商事、外資系金融などを経て著述業に。婚活、妊活、就活、キャリアプランなど女性のキーワードについて発信する。山田昌弘中央大学教授とともに「婚活」を提唱。婚活ブームを起こす。少子化対策、女性のライフデザイン、キャリア、男女共同参画、女性活躍推進、不妊治療、ワークライフバランス、ダイバーシティ、働き方改革、などがテーマ。大学生、高校生のために仕事、結婚、出産の切れ目ないライフプランニングを提唱し、出張授業多数。

